



東京招致、羽田空港第1ターミナルにて特別ディスプレイ！

～ 2020年東京招致実現に向け、航空旅客輸送サービスを通じて応援してまいります ～

2012年12月28日
第12181号

JALは、東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会と航空輸送旅客サービス分野においてオフィシャルパートナー契約を結んでおります。これまで機体に「招致ロゴ」を塗装した特別機を就航させるなど東京招致の実現に向けて、さまざまな取り組みを行っておりますが、この度、羽田空港第1旅客ターミナルにて、オリンピック・パラリンピックの特別ディスプレイを実施します。年末年始のご帰省、ご旅行の機会に特別ディスプレイをぜひお楽しみください。

JALグループは「企業価値を高め、社会の進歩発展に貢献する」ことを企業理念の一つとしており、次世代を担う子供たちに、夢、希望、誇りを与え、日本全体に活力を呼び覚ませるよう、この東京招致の実現に向け、JALグループ全社員が一丸となり、日本の皆さまとともに応援し、スポーツ文化の発展に貢献してまいります。

特別ディスプレイの概要

- ◆実施開始日 : 2012年12月29日(土)
- ◆実施場所 : 羽田空港第1旅客ターミナル



ディスプレイイメージ





<プロゴルファー 宮里藍選手 コメント>

「私はまだ一度もオリンピックに参加する機会がありませんが、TVで見る度にその素晴らしさを感じますし、同じアスリートとして刺激を貰うことばかりです。次回の2016年にはゴルフがオリンピック競技となるのでプロゴルファーとして本当に嬉しいです。イメージすることもできないし、実感もないですが、私のキャリアの中での大きな目標です。そして、世界が一つに繋がるオリンピックが2020年に東京で開催されることを心から祈っています。私はゴルフを通じて世界を回り、たくさんの景色と文化を経験できました。でも戻ってくる場所はやはり日本で、日本人に生まれて誇りに感じます。だからこそ、オリンピックを通じて日本の素晴らしさと独自のカラーを世界にもっと知ってもらえることを願います。

ぜひ2020年東京オリンピック・パラリンピックの実現を！！」

